

歯科技工士養成の現況

平成30年7月5日

全国歯科技工士教育協議会 会長

日本歯科大学東京短期大学 教授

尾崎順男

全国統一国家試験

歯科技工士法の改正について

「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」により、歯科技工士法について以下のように改正された。（平成27年4月1日施行）

昭和57年の歯科技工士法の一部改正により、歯科技工士免許が都道府県知事免許から厚生大臣免許（現在は厚生労働大臣免許）になったが、歯科技工士の養成施設の所在地の都道府県知事が行うこととされた。



歯科技工士の養成施設の所在地の都道府県知事が各々国家試験を行うのではなく、**国が実施するよう**歯科技工士法を改めた。

試験実施体制

厚生労働大臣が実施する**歯科技工士国家試験を指定試験機関においても実施できるよう**、歯科技工士法を改めた。

歯科技工士の登録の実施等に関する事務を指定登録機関においても実施できるよう、歯科技工士法を改めた。

- 平成27年4月1日 : 改正歯科技工士法の施行
- 平成27年6月1日 : 指定試験機関及び指定登録機関の指定
(一般財団法人 歯科医療振興財団)
- 平成28年2月28日 : 歯科技工士国家試験の実施

歯科技工士国家試験の合格率の推移

年 度	受験者数	合格者数	合格率 (%)
平成27年度	1, 114	1, 104	99. 1
平成28年度	1, 012	987	97. 5
平成29年度	952	902	94. 7

単位化（大綱化）の予定

平成29年11月10日：歯科技工士学校養成所指定規則の一部を改正する省令 公布

平成29年12月25日：歯科技工士養成所指導ガイドラインの一部改正 通知発出

平成30年4月1日：省令施行

平成30年9月末までに学則の変更承認手続き

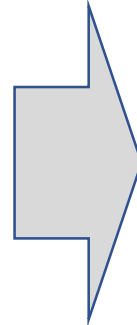
平成31年度：新カリキュラム一斉スタート

歯科技工士カリキュラムの単位化（大綱化）

（歯科技工士学校養成所指定規則の一部を改正する省令）

【改正前】

学科目	総時間数
外国語	30
造形美術概論	15
関係法規	15
歯科技工学概論	50
歯科理工学	220
歯の解剖学	150
顎口腔機能学	60
有床義歯技工学	440
歯冠修復技工学	440
矯正歯科技工学	30
小児歯科技工学	30
歯科技工実習	520
小計	2,000
選択必修科目	200
合計	2,200



【改正後】

教育内容		単位数
基礎分野	科学的思考の基盤	5
	人間と生活	
専門基礎分野	歯科技工と歯科医療	3
	歯・口腔の構造と機能	7
	歯科材料・歯科技工機器と加工技術	7
専門分野	有床義歯技工学	12
	歯冠修復技工学	13
	矯正歯科技工学	2
	小児歯科技工学	2
	歯科技工実習	11
合計		62

備考

- 1 単位の計算方法は、大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第21条第2項の規定の例による。
- 2 歯・口腔の構造と機能、歯科材料・歯科技工機器と加工技術、有床義歯技工学、歯冠修復技工学、矯正歯科技工学及び小児歯科技工学の教育については、基礎実習教育を含む。
- 3 歯科技工実習は、少なくとも、学生又は生徒10人に対し1人の割合の歯科医師又は歯科技工士によつて教育するものとする。

教員の要件

適当な数の教員を有し、かつそのうち3人以上は歯科医師又は歯科技工士である専任教員であること。

備考

- 1 歯科理工学、歯の解剖学、顎口腔機能学、有床義歯技工学、歯冠修復技工学、矯正歯科技工学及び小児歯科技工学の教育については、基礎実習教育を含む。
- 2 歯科技工実習は、少なくとも、学生又は生徒10人に対し1人の割合の歯科医師又は歯科技工士によつて教育するものとする。
- 3 選択必修科目は、本別表に掲げる科目のうち、外国語及び造形美術概論以外の科目から選択して講義又は実習を行う。

教員の要件

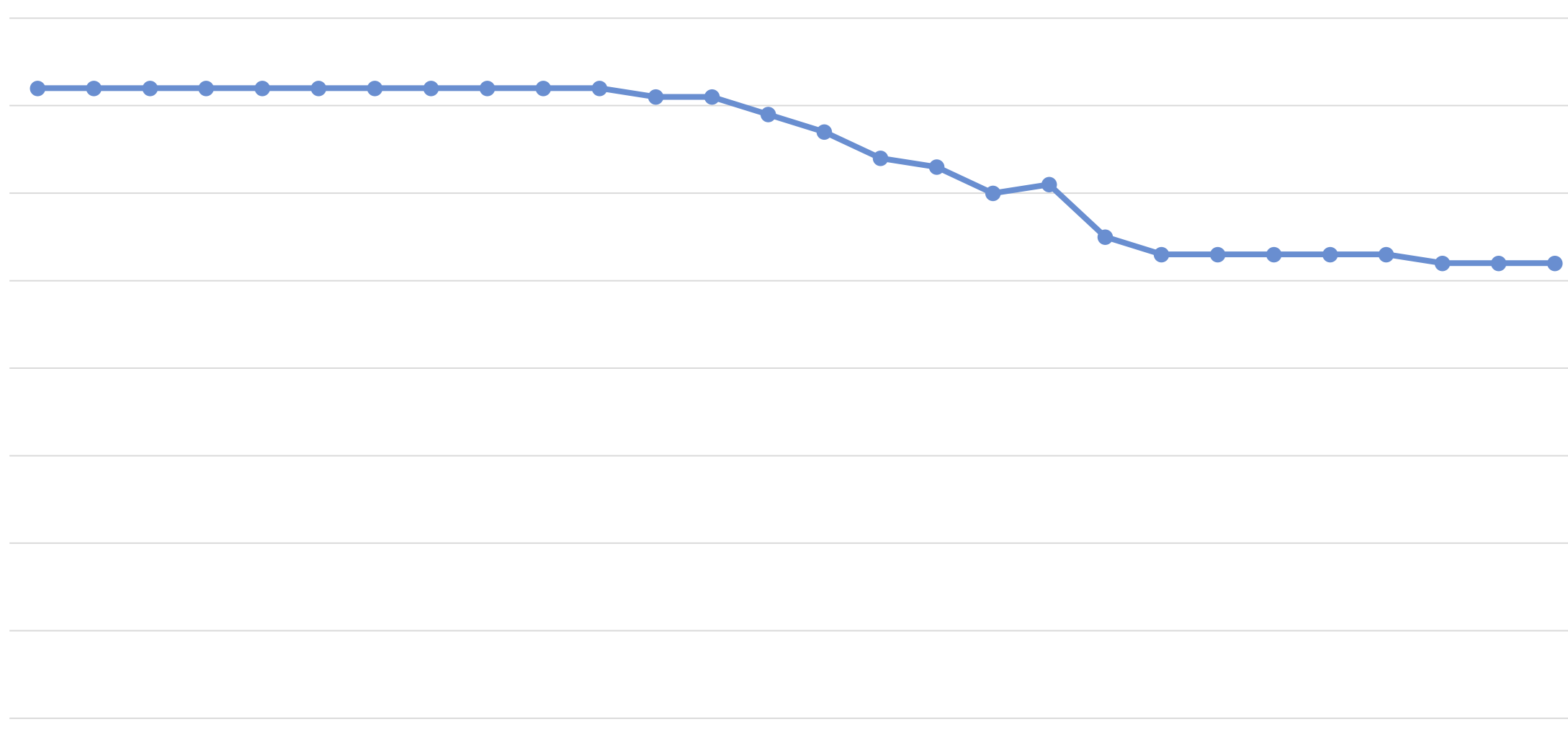
歯科医師2人以上を含む適当な数の教員を有し、かつそのうち3人以上は歯科医師又は歯科技工士である専任教員であること。

歯科技工士学校養成所数

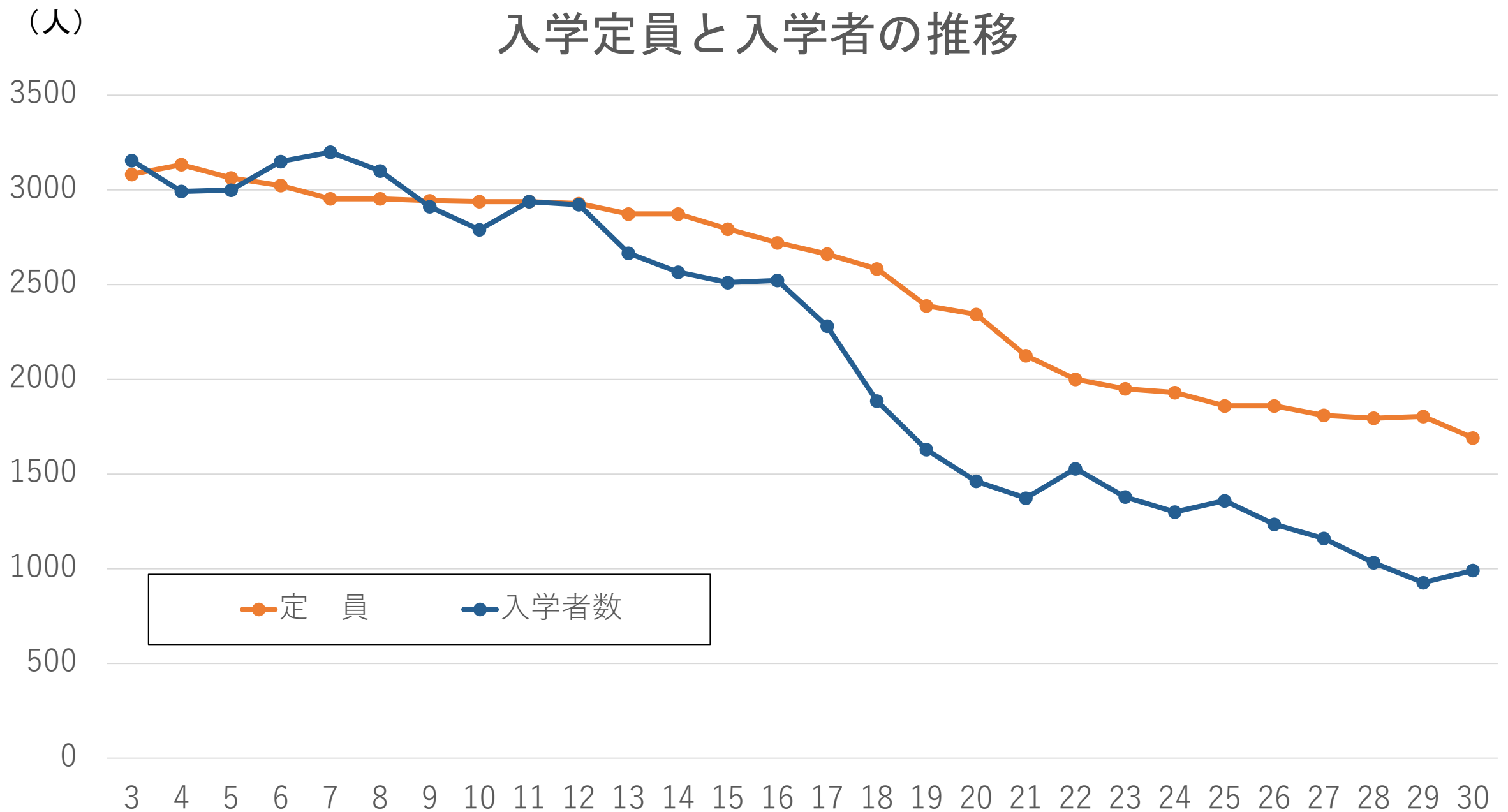
(数)

80
70
60
50
40
30
20
10
0

3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
7 (年度)



入学定員と入学者の推移



入学定員

平成4年度

3, 133名



平成29年度

1, 804名



平成30年度

1, 691名

入学者数

平成7年度

3, 192名 超過率 1.06



平成29年度

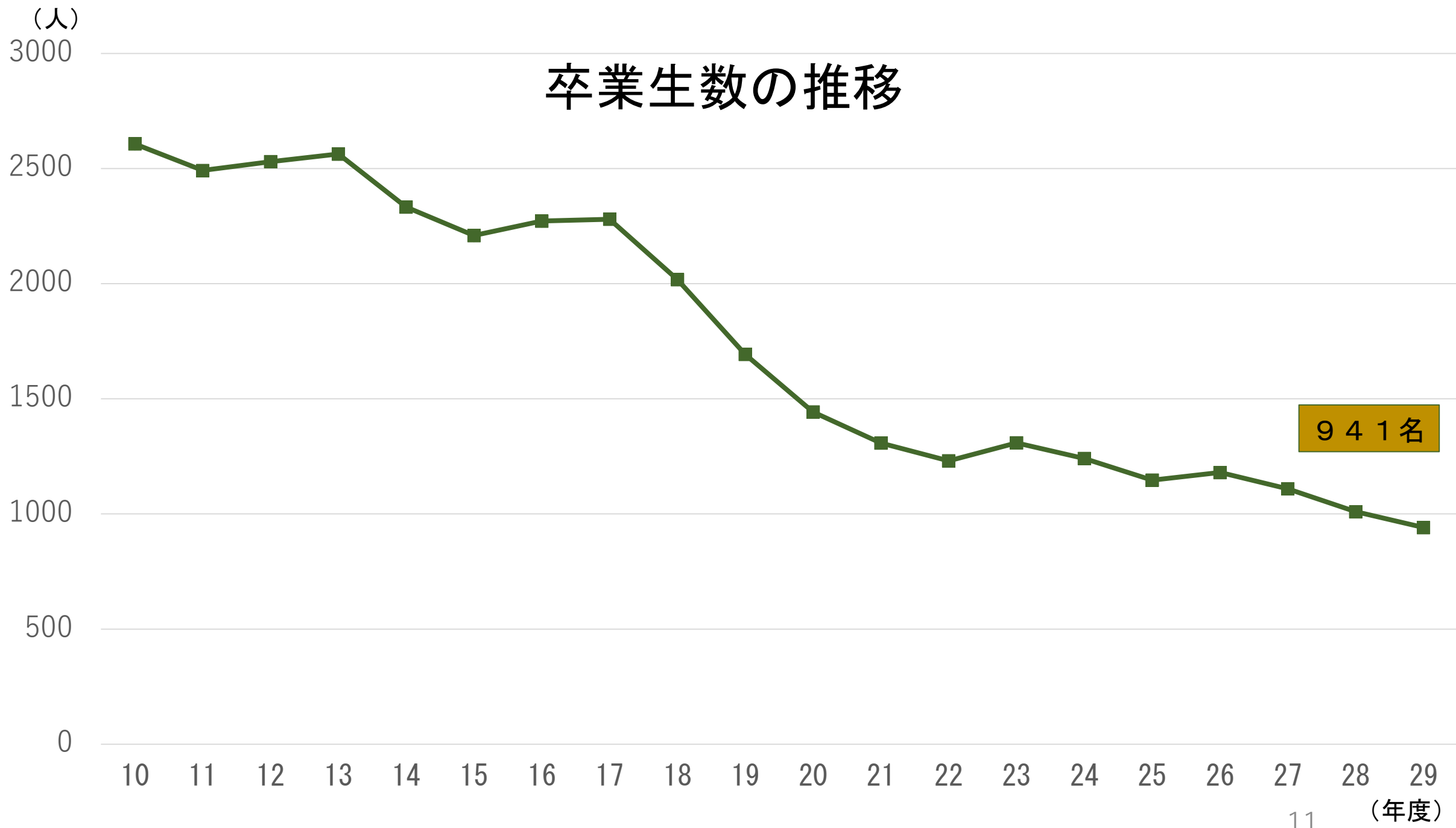
927名 充足率 0.51



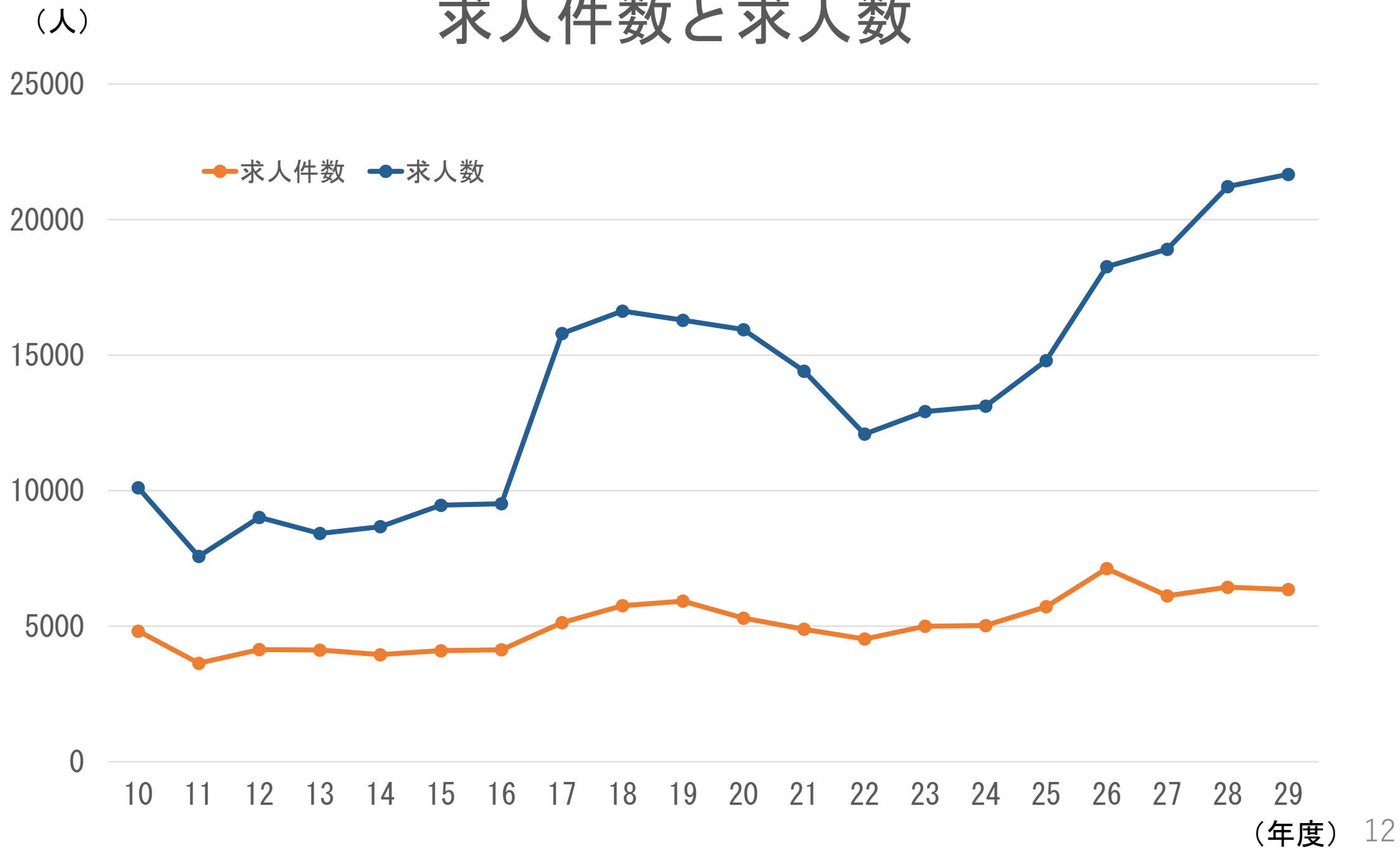
平成30年度

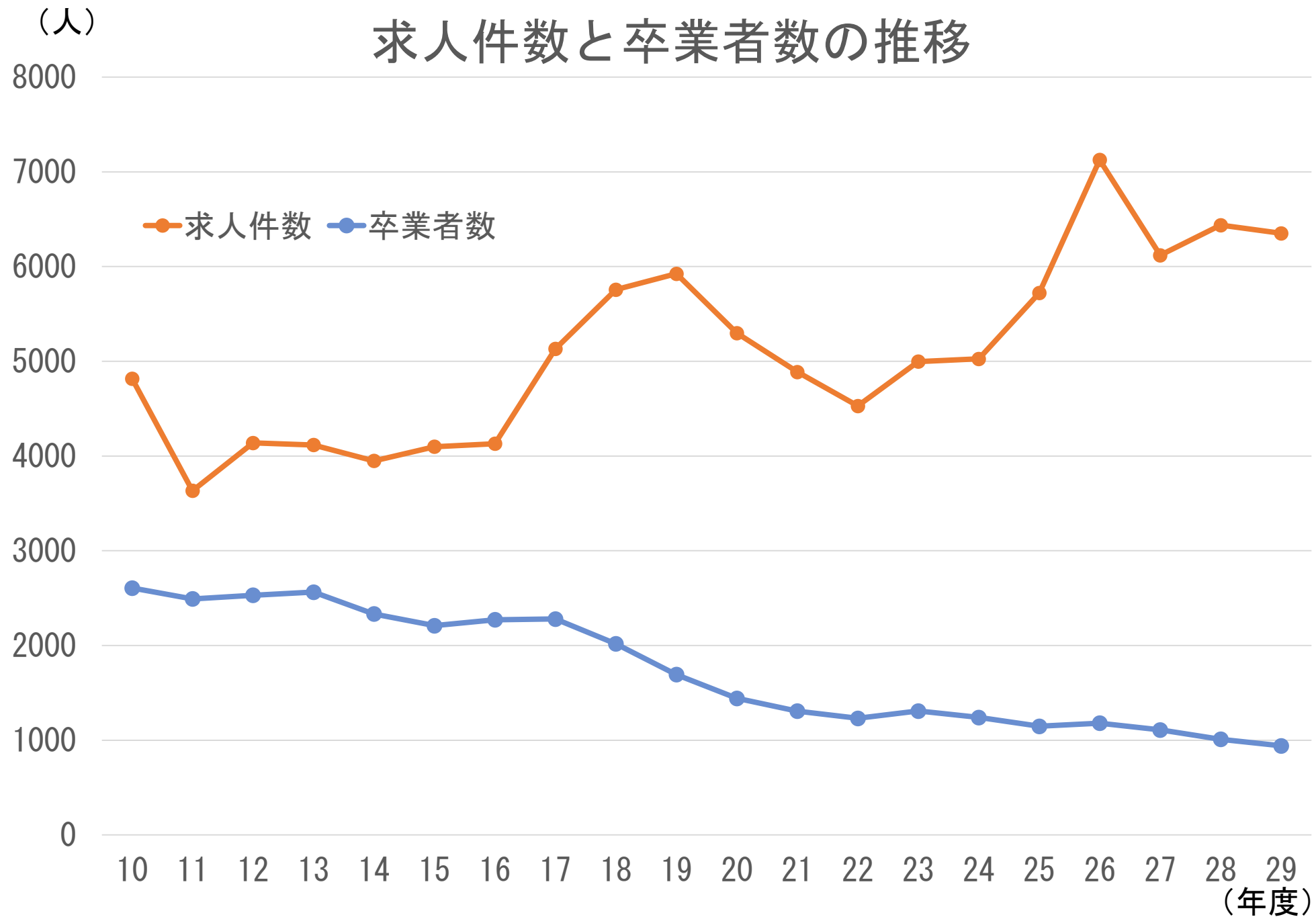
991名 充足率 0.59

卒業生数の推移



求人件数と求人数







求人数と卒業者数、倍率の推移

平成11年度

求人数：7,575人

卒業者数：2,492人

求人倍率：3.0

平成29年度

求人数：21,666人

卒業者数：941人

求人倍率：22.8

ご清聴いただきましてありがとうございました。